

新型コロナウイルス感染症の発生について（第23報）

令和3年4月22日の状況を報告いたします。

本日22日（木）入居者、職員共に健康状態は良好です。

なお、昨日21日（水）に行われた隔離対策ユニットに隣接するユニットであるいっぷく村、ほのぼの村の入居者、職員のPCR検査の結果はすべて陰性でした。

19日、20日、21日の3日間にわたって行われた入居者、職員のPCR検査の結果はすべて陰性でした。

保健所のご指導により最終陽性者が発生した4月15日より起算し14日間を経過した日の4月29日まで現在の隔離対策を継続する予定です。この間、入居者、職員の健康観察を行い、問題がなければ4月30日より隔離対策を解除し、平常の暮らしに戻したいと考えております。

また、地域の方や関係機関の方々に大変ご迷惑をお掛けしている通所介護事業（デイサービス）を4月26日より一部再開を予定致します。なお、最初は地域を限らせていただき徐々に営業を拡大しながら5月1日を目途に平常営業に切り替えたいと考えております。

短期入所事業（ショートステイ）については、隔離対策解除後のタイミングを見計らい営業再開を検討しております。今しばらく時間を頂きます。

市内では新たな陽性者が多数発生していますので引き続き緊張感をもって対応にあたっています。

今しばらく利用者、ご家族、地域の皆様方にご迷惑、ご心配をお掛け致します。

何卒ご理解の程重ねてお願い申し上げます。

令和3年4月22日
社会福祉法人十日町福祉会
理事長 村山 薫